

令和6年度 第2回 萩丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年9月4日（水） 14時30分～16時03分
- 2 開催場所 萩丘小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 莞爾、長谷 明浩、岡本 譲、大橋 邦久、渡邊 貴子、門奈 正弘、
北田 由美、増崎 桂
- 4 欠席委員 鈴木 健太郎
- 5 オブザーバー 嶋田 哲也（北部協働センター）
- 6 学校 須藤 邦夫（校長）、袴田 洋史（教頭）、太田 健太郎（主幹）、中西 聖司
（CS担当教職員）、鈴木 かおり（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 かおり
- 10 議長選出 司会から、議長選出について意見を求めたところ、長谷委員を推挙する旨の
発言あり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - （1）1学期教育課程振り返り、来年度行事について
 - （2）何でも相談カードについて（児童アンケート結果）
 - （3）今後、萩丘小学校に育てたい力について
 - （4）熱中症対策について
- 12 報告
 - （1）コミュニティ・スクールの取り組みについて
 - （2）運動会について
 - （3）地域防災について
 - （4）その他
- 13 会議記録 委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため会議成立
している旨の報告があった。

校長より、10 月部会陸上大会が今年度最後となると報告。学習発表会で去年同様に感謝の会を行いたい。委員への参加をお願い。

【協議事項】

(1) 1 学期教育課程振り返り、来年度行事について

主幹より 11 項目学校生活アンケート（1 学期末）について資料に基づき説明。全体的に高い数値だった。2 学期には大きな行事もあり、それぞれの学年で具体的目標をもって動き出している。2 学期にもアンケートを予定している。

来年度行事について、暑さの予想がつかないため、運動会は春（5 月下旬ころ）、5 年林間学校を 10 月上旬へ、6 年修学旅行を 10 月下旬から 11 月上旬で検討中。

(2) 何でも相談カードについて

CS 担当教員より生活アンケートについて資料に基づき説明。楽しくないの各項目が、3 年間で一番多い。夏休み明け、楽しくないと答えた子たちがどう変化していくかみていきたい。学校生活は、楽しいだけでなく努力しなければいけないことがある。運動会等を通じて達成感、満足感から楽しいと感じさせたい。

いじめアンケートについて資料に基づき説明。今年度からタブレットも使い、年 3 回実施。いじめについての放送、担任からの指導を行っている。自分の思いを伝えることを苦手としている子が多くより良いかわり方を支援していく。

* 浜松市で行っているものなのか。他校と比べてどうか。（長谷委員）

・浜松市で年 2 回紙媒体、年 3 回タブレットで行っている。過去のアンケート全て保管している。データ化している学校が少ないので他校と比べられないが、認知件数はどの学校も同じくらい。（CS 担当教員）

* 特に問題となる児童はいるか。（長谷委員）

・いじめの定義が広すぎるので認知件数は増えている。良かれと思ってやったこともいじめになる。どの子も被害者、加害者となる。（CS 担当教員）

* アンケートは記名か無記名か。（大橋）

・記名で誰かわかる。1 学期は全員、面談する。書いてない、消して書き直している子も見逃さない。2、3 学期は万全な子を除き面談していく。経過をずっと追っていく。（CS 担当教員）

* いじめアンケート項目のパソコンとは何か。（渡邊委員）

・学校のタブレット、家庭のパソコン、スマートフォン、SNS すべて。（CS 担当教員）

(3) 今後、萩丘小学校に育てたい力について

校長より、いじめが起きないように関わりを大切にしているが、問題がない学校がいいわ

けではなく問題があっても大人がフォローし解決する力をつけるべき。件数より重大事案が問題。子供の問題に大人が関わってくると大きくなることが多い。学校と家庭のつながりをしっかりしたい。

自分のことを話す力が弱まっている。インプットの時間は多いがアウトプットは少ない。考える力、知的好奇心、探究心、根気、最後まで努力する力が低い。90年の節目の年、知的好奇心、探究心を呼び起こし夢や希望、目標を持てるようにしたい。

今年は「子ども宇宙プロジェクト」に参加。モザイクアートを NASA からロケットで宇宙に運ぶ。来年度は、地域の歴史を見直し愛着を持ってもらう。90年の歴史の部屋を作りたい。インプットだけでなくアウトプットしていく。学校に資料が少ないため、学校協議会、地域、協働センターにも協力して欲しい。

*「子ども宇宙プロジェクト」は必ず出来るのか。(長谷委員)

・2月の予定。全国150校に選ばれた。

*データから見えるものや学校の歴史など、子どもに与えたいものを伝えていくより、どう子どもに捉えさせ発展させるのか委員から意見を教えてほしい。(総務課 鈴木先生)

・そこにいる子どもが、発信する場とすべき。「これを大切にしたい」をみんなで考える。児童会が集めて学校全体で発信していく。(大橋委員)

・アサーションコミュニケーションを取り入れている。相手を尊重しながら自分の意見を伝える訓練が大切。純粋な子どもの今からトレーニングできたらいい。(門奈委員)

(4) 熱中症対策について

教頭より、暑さ指数に応じた対処について説明。7、8、9月あとは気温に応じたヘルメット使用。2時間ごと暑さ指数チェックし職員室への掲示、放送にて注意促す。下校時呼びかけ(水筒、ネッククーラー、帽子)。保護者への文書配布。個々に対応を望む方には学校に相談してもらう。学校が考えられる以外の意見を聞きたい。

*エアコンがすぐ壊れる。教室を移動にて対応している。(校長)

・窓につけられるクーラーを設置する手もある。(門奈)

【報告】

(1) コミュニティ・スクールの取り組みについて

北田委員より1学期の取り組みについて資料に基づき説明。

・七夕、笹を設置。笹とり協力地域住民の和久田さん、くすのきメンバーのみなさん。

・3年萩小の自慢を見つけよう(昔と現在の違いを感じながら学校の自慢を見つける)。

・4年企業UD出前講座「農業と福祉」ミニちんげんさいの定植体験。

・5年お茶の淹れ方を実施。1お湯を沸かす2三煎目まで入れる3冷茶を飲む4お茶菓子

(春華餅店悠久さん提供)を食べる。

ふれあいスクールでは2学期、常葉大学、協働センターと連携し「めざせアスリート・走る、跳ぶ、勝つための筋肉の動き」実施予定。

増崎委員より資料に基づき1学期活動を報告。スタサポでは、サポート力の大きさを感じた。ものづくりサポーターでは、地域の方々と会話を楽しみながらできた。シャワーズは、一人一人の負担が大きいため人数確保が必要。紙面だけでなくLINEでも募集。LINEのやり取りで直接会えない方々と情報交換、急な連絡にも対応できる。

*学校から出されるデータから課題を掴んで協議会で評価、解決していく。コミュニティ・スクール活動のその先に、どう子どもを育てていきたいか、その都度考え確認していく。

「地域みんな家族のように」を長期目標に。この地域のリソースを利用して、原因分析し学校、家庭、地域で何ができるか考えていく。(総務課 鈴木先生)

(2) 運動会について

主幹より、運動会を10月26日に変更。学校公開日を10月23日から10月2日に変更。の報告があった。

・10月になってから運動会の練習。9月は勉強をがんばる。(校長)

(3) 地域防災について

教頭より、防災倉庫の鍵を6月に変更したと報告があった。鍵は、地域防災班長、体育振興会、学校、幸自治会、市の危機管理課が持っている。

校長より台風情報発令された場合、高台中と対応をそろえたと報告。

*休校が増えるのか。授業時間は足りるのか。(渡邊委員)

・休校は増えるが、授業時間は足りる。(校長)

(4) その他

*PTA 加入が最近問題になってきている。高台中では加入は希望者になっているようだが萩丘小ではどうか。(大橋委員)

・PTA の活動は見直す必要があるが、PTA の存在は必要だと思う。萩丘小は、100%加入している。(校長)

*常葉大学、協働センターと連携してイベントを企画中。協力をお願いします。

子どもを育む地域活動団体の萩っ子サポーターズクラブを推薦しました。(嶋田センター長)

その他の報告事項等

司会から次回会議は、令和 6 年 11 月 18 日（月）14 時 30 分から会議室で開催する旨の報告があった。